

議会報告会での意見・要望等
【分類2であり、類似のものは集約】

○市庁舎整備に関すること
(庁舎の建て替えについて)

- ・本館は、文化財やシンボルとして残すといった意見もあるが、後世に負担を掛けることになるのではないかと、人口も少なくなるので、今のうちに建て替える市庁舎基本方針案に賛成である。【吉野】
- ・若い世代（将来責任世代）からすると、今のうちに建て替え、機能改善を図った方が市民にとって便益が高まり、負担も少なく、結果として市民福祉の向上につながると考える。【総福】
- ・発言される人は反対者ばかりだが、多くの人は建て替えに賛成ではないか。時間をつくすことは大切だがもっと合理的にすみやかに進めてほしい。明日地震がくるかもしれない。【総福】
- ・建て替えて北別館、保健所も解体して土地も売ればよいと思う。本館は模型で残すといいと思う。【吉野】
- ・本館の保存価値なし、費用のムダになる。人口も減少し、老人ばかりで本館への利用（アクセス）はどうするのか。【吉野】
- ・階段の昇降など高齢者に負担がかかることを考慮すると、もったいないが建て替えたほうがよい。壊して新しい大牟田として、再出発してほしい。【労福】
- ・笹林公園に建て替える「申し入れ案」より現地に建て替える「市当局基本方針案」のほうがすっきりしていいと思う。【勝立】
- ・現庁舎はいずれにせよ永久的ではない、早く新庁舎で利便性を良くしてほしい。皆が満足はない。古い物の大切もよいが、新しいもので新しい歴史をつくるべき。【三池】
- ・笹林公園に新庁舎を建設してほしい。【三川】
- ・笹林公園に建て替えるならば上層部は分譲マンションとし、現在地は売却し、その売却益を充てる。加えて、新たな庁舎を先に建設し、その後、保存・解体を協議する時間を設けたほうがよい。【三川】
- ・現地で工事をすると5～10年かかり、利用する市民は苦勞すると思うので、笹林公園に建て替えて、現在地は売却し今後の大牟田のために使ってほしい。【労福】

○市庁舎整備に関すること

(本館の保存・活用について)

- ・市役所の建て替えは不要であり、本館も含めて耐震化して現状を使用すればよいと思う。【手鎌】
- ・本館を現在のまま保存する方向で考えてほしい。【三川、総福】
- ・本館は残すべきであり、庁舎として求められる機能を議論する前に、本館をどうするかを議論を前提に考えるべきではないか。【労福】
- ・荒尾市は5.8億円で耐震補強を行っており、大牟田市も今ある施設を利用することが将来世代のためになると思う。【三川】
- ・本館を観光に活用し、農漁業の振興をし、大牟田を活性化してほしい。財政難の今、庁舎整備は費用が少ない耐震改修でよいと思う。【手鎌】
- ・本館は国が認めた文化財であるから、観光に活用してほしい。【手鎌】
- ・登録有形文化財である本館が、歴史・文化、いこいの場となってほしい。【三川】
- ・市庁舎整備検討委員会からの答申の中で、庁舎に求められる機能として求められた、「まちづくり活動や文化的活動等を支援する機能」という意味で、文化財である本館を利用してほしい。【大正小】
- ・本館は残して再利用すべき。世界遺産の活用は。文化を残す重要性を考えてほしい。【労福】
- ・本館は耐震補強して、エレベーターを設置できれば議場なども身近になるのではないか。【総福】
- ・議会報告会で出た意見を尊重して、ぜひとも登録有形文化財である本館を維持してほしい。【総福】
- ・世界遺産を持つ大牟田として、歴史的価値のある本館の保存・活用を真剣に検討してほしい。【三池】
- ・市の説明会では本館を解体ありきでしか説明していない。大牟田の誇りは何なのかを考え、もっと文化財を残すべきである。議会からも市に提言してもらいたい。【駿馬】（分類3にも再掲）
- ・世界遺産や近代化遺産を生かしたまちづくりである市マスタープランに沿って、本館の価値を生かす方向で進んでほしい。【労福】
- ・大事な文化財である本館は、大牟田のまちづくりにおいて、本館の役割を整理し、議論を進めていくべきだ。大牟田を代表する近代建築で壊している建物とは思えない。【労福】
- ・庁舎に関しては、市民団体の意見を聞き入れるべきで、専門家は本館の利用がまだまだ大丈夫と言っている。【三川】

- ・庁舎整備は市民団体の意見を採用し、本館を改修使用するようにしてほしい。【三川】
- ・本館、新館、企業局庁舎、など、改修して使用してほしい。【総福】

○市庁舎整備に関すること (アンケートの実施について)

- ・市庁舎の早期整備、市民アンケートの早期実施をしてほしい。【勝立】
- ・市当局案に反対の声は上がるが、賛成の声は上げていないので、アンケートを早期に実施して、その意見をくみ上げてほしい。【勝立】
- ・昨年突然送られてきたアンケートにほとんど勉強せずに答えたが、今答えれば違う意見であり。総務委員会の申し入れにあるように一定の議論がされた段階でのものでなければならないと思う。【三川】

○市庁舎整備に関すること (財政について)

- ・市は財政難の上、さらに借金が増えるのはいかななものか、例えば庁舎内の部署の配置換えなど、市民に負担をかけないやり方があるのではないかと。【吉野】
- ・市庁舎問題について、残したい気持ちはあるが、人が減り将来、人口が7万人になったときに市民に負担になる。【労福】
- ・30年後には人口が75,320人となり、財源的には非常に厳しいので、分庁舎化して学校跡地等を活用などして、もっと安くできれば市の財政の助けになるのではないかと。【勝立】
- ・将来は2/3の人口になり、議員や職員の数も減ることをイメージして、計画するべきで、財源の獲得も積極的に行ってほしい。大牟田は大きな地震がないので、国の機関等呼び込み、財源獲得を目指すなど検討してほしい。【三川】
- ・市庁舎建設の財源はどうするのか、市民の負担増などしわ寄せは困る。【吉野】
- ・市庁舎整備の説明会で、示された費用で本当に建設できるのか不安である。できる限り工夫して費用がかからないように、財源を回すべき。優先順位をもって見通しのある財政運営をしてほしい。【手鎌】
- ・70億円、80億円の費用を出すゆとりはないのではないかと。【手鎌】
- ・市庁舎建設による市民負担の具体的シミュレーションを示してほしい。【吉野】

- ・市庁舎の整備はランニングコストを重点的にみて対応する必要がある。【吉野】
- ・ケース1、2の年あたり費用が5.5億円と4.7億円で差額は8,000万円となる。75年間で59億円となる年あたり費用も比較し、考えてほしい。【三川】
- ・本館を保存するならば、地区公民館全廃（中央公民館に集約）や市立学校半減などといった代わりに削減される部分の覚悟が必要ではないか。【労福】
- ・高齢化が進み若者が流出する現状にあり、介護保険料・医療費など税金が高くなっている中、建て替え費用はどう工面するのか、84億円を50年間で返す利息は払うのか、また交付金は返さなくてもいいのか、体育館、ゴミ処理施設の問題もあるが、財政をどう考えているのか。【労福】
- ・庁舎整備の各ケースの財源計画について、具体的に明確に公表してほしい。【三池】
- ・市民は予算、お金のことを気にしている。利便性だけではなく、活用してお金を生み出せるように考えてほしい。【労福】
- ・本市の財政状況をよく考えて、庁舎整備を検討すべきであり、かかる費用の財源について、もっと重視してほしい。【三池】
- ・事業計画は10年間の見通しを立て、財政を考慮した運営をしてほしい。【手鎌】
- ・市の案でも議会の案でも借金で建設することには変わりはない。現在の財政状況を考えると今後、借金はどのように返済していくのか。【三川】

○市庁舎整備に関すること

（手法等の検討や市民への説明について）

- ・価値のある本館をどう活かすかの議論を行ってほしい。【三川】
- ・市が出した予算の半分である程度立派にできるとの意見が多く、しっかり精査して決めてほしい。市の案がすべて正しいとの考えを変えて、大変な負担となる案は市民のためにならず、改めて市民ファーストで幸せに暮らせる案を取り入れてほしい。【総福】
- ・観光・インバウンドの対応など有益に活用すれば、国の補助制度も活用できる。市がやる気になって国と交渉すれば、活用できる可能性が高いが、全てを観光に活用するのは厳しく、一部庁舎として使うのが現実的かと思う。【労福】

- ・庁舎を建て替えるとどう変わるのか、また、20年後の職員数の想定などがわからない。返済の負担は市民に返るので、移転など他の方法もあるのではないか。市債の額とその利息、返済はどうするのが分からないし、それらを示して進めてほしい。【大正小】
- ・人口減少などの将来を見極めての市庁舎の整備はどうか、大牟田市に合ったアイデアを期待している。【手鎌】
- ・将来人口推計なども考えた市役所の規模にすべきである。【吉野】
- ・市庁舎の建て替えを急ぐ理由をもっと説明してほしい。大牟田はやるべきことが山積みしていると思う。【吉野】
- ・資料に倒壊の数値があるが、その意味がわからない。市民の立場からは、市役所が機能できる数値を示してほしい。【大正小】
- ・誰も行ってない分野の研究施設の建設や市庁舎に美術品展示コーナー設置など大牟田市の存在意義を高める方法を検討してほしい。【吉野】
- ・専門家を入れて検討してほしい。【総福】
- ・庁舎整備検討委員会では、市の結論は最初から決まっていたと思う。市のモデル案以外の検討は、最後でしかされず、学校跡地活用の可能性など尋ねても明解な答えは示さず今もしていない。
検討委員の2人の建築の専門家が再三発言された意見も無視して、本館を残すとお金がかかるとの市民への説明をその後も続けており、改めて建築技術の専門家と文化財の専門家を入れて、市の厳しい財政についても考え、十分検討して進めてほしい。【大正小】
- ・文化庁との交渉や十分な議論をせずに壊そうとしているが、本来、庁舎整備検討委員会で保存についての議論をするべき。専門家からもっと意見を聞けば可能性は増える。価値などをもう一度検討してほしい。【労福】
- ・去年もA案とかB案とか言っているし、結局、何も進まなかったとの報告なのか。【勝立】
- ・市庁舎問題の理解について、市民には浸透しておらず、市民のための政治をしてほしい。【三川】
- ・市庁舎問題について、市民のお金のことだから市民の意見を聞いてほしいし、市当局案に固執して違う意見を言うと排除されることがあった。将来人口は減るし後世に負担を押し付けることになり、市も議会も将来のことを考えてほしい。【労福】
- ・大牟田市は長い歴史の中で、今まで大きな地震は発生していないことを考えた上で事業推進すべきだ。【三川】

○市庁舎整備に関すること

(その他)

- ・新しい市長のもとで、新しい提案があつてしかるべきで、そもそも、今の市当局案には反対である。【三川】
- ・市庁舎の改築の具体策はあるのか。【駛馬】
- ・市庁舎建設の期間、市政がおろそかにならないようにしてほしい。【勝立】
- ・庁舎整備検討委員会報告書に沿ったとは思えない市の対応に対する委員長の異議については、市が委員長個人の考えとされているのは常識では考えられません。委員会の結果、具体的な提案が出される前のアンケート結果が第一とした市の姿勢では正しくないと思う。【駛馬】
- ・財政上の問題ややるべきことが山積みの中、庁舎の建て替えは難しく感じる。もっと市民の意見が吸収されるようにしてほしい。【駛馬】
- ・これまで市の説明会で、強硬に市当局案を進めるように感じたが、市長が辞めると分かった9月議会でどのようなになるのか。30年後には人口が7万まで減るし、市民が幸せになるような取り組みをしてほしい。【三川】
- ・「これがあるから大牟田に行きたい、大牟田にしかないもの」をつくってほしい。【吉野】
- ・市庁舎建設の前に長年解決しない陳情案件を解決してほしい。【吉野】
- ・アンケート等でも市の財政が気がかりだとあり、様々なプロジェクトを推進しながら、それに加えて庁舎を新築することや、総務委員会での代替案にて新庁舎建設をすることに関して、その考え方を教えてほしい。【勝立】
- ・保存と活用をめざす会では、できるだけ既存の庁舎を活用し、40億円程度で可能と考えるがどうか。また既存の庁舎を活用した場合、耐用年数のことがあるが、きちんと整備すれば長く使えるようになる。総務委員会案では、本館を残して今後どのような活用を考えているのか。【勝立】
- ・庁舎整備検討委員会の答申の中で、庁舎整備の検討をできるだけ速やかに進め、総事業費の圧縮や各種財源の活用とあるが、どのような内容か教えてほしい。【駛馬】
- ・大牟田にはこれ以上ガラクタは必要ない。市庁舎よりも個人の不動産の相続維持管理はどうしようもない。【総福】
- ・ITを使って市役所に行かなくても必要書類が地区公民館で受け取れる方法もあると思う。【吉野】
- ・市庁舎整備の現在の状況がよくわった。【三川】

市庁舎整備に関しましては、現在、総務委員会においても、検討・議論を継続して行っているところです。今後もいただいた市庁舎整備に関する意見・要望等を踏まえ、議会として引き続き対応していく予定です。

○保健所に関すること

- ・保健所の県への移管については、認可手続きや医療費助成の申請手続きは、大牟田が仲介・中継するなどして、市民サービスの低下につながらないようにしてほしい。【労福】

○動物園に関すること

- ・動物園に絵本ギャラリーを作るのはどうかと思うが、旧老人会館は高い場所であり子供老人等などは会場に行くのが難しいと思う。【勝立】
- ・絵本ギャラリーについて、場所はあそこではなく、もっと動物園よりに作れないか。【労福】
- ・動物園が有名になり、落ち込んでいた来園者数も25万人と増えている。現在駐車場が整備され、絵本ギャラリーがつくられるが、せっかく増えた来園者が減ってしまうので入園料の値上げはしないでほしい。【手鎌】
- ・絵本ギャラリーについては反対だが、建設が進められている。とてもよい動物園なので入園料は絶対に上げないようにしてほしい。【手鎌】
- ・動物園は、今後、来園者増が見込めることから、延命公園の公衆トイレについては、増設・改修をしてほしい。【三池】
- ・大牟田市動物園をテーマにした映画ができましたが、映画のポスターと一緒に貼る動物園ポスターが予算的にないとのことで心配しており、大牟田市を宣伝するためにぜひ作ってほしい。【総福】

○交通に関すること

- ・後期高齢者の交通事故が増加する中、ニュース等で急発進防止の装置やドライブレコーダーの設置に対する行政の助成制度があるが、大牟田市では、どのように考えているのか。【駿馬】
- ・高齢者の運転免許返納後の交通手段が不便なので、他の交通手段の確保や公共交通機関の使用時に値引きしてほしい。【総福】
- ・空き家が増え防犯灯街路灯がない場所もあり、バスを降りてから自宅までの道が不安。また、高齢者も多く利用されるバス停には、ぜひ椅子と屋根を考えてほしい。【三池】

- ・議会の総意としての市長に対する意見要望で地域公共交通網形成計画の取り組みとはどうなるのか。学校もスクールバスを要望したが、公共バスの廃止の予定がある中で、学校のみならず生活の点で懸念があり地域に密着した交通網を形成してほしい。【勝立】
- ・タクシーでの通院で医療費より交通費のほうが高い。岡山ではタクシー会社の団体が協議し、ワンコインで市内一円行ける取り組みがある。大牟田でも同じような取り組みを行ってほしい。病院に行く人に関わらず、人の動きが活発になる上で、高齢者の自動車事故も増え、免許の自主返納後の見返りは少ないので、交通便利をより向上させてはどうか。【三川】

○道路・河川に関すること

- ・先日の大雨で駛馬地区公民館前の道路が、去年大がかりな冠水対策の工事を行ったにも関わらず冠水した。避難場所でもあるので今後の冠水対策について聞きたい。【駛馬】
- ・大雨による冠水は、大牟田市全体で考えるべきで、今後のゲリラ豪雨に対応できる側溝の整備など、長期的に考え実態を調査して対策を講じてほしい。【駛馬】
- ・県道 93 号について、バイパス建設を早期実現してほしい。【三池】

○福祉に関すること

- ・奨学金制度については、市で独自に充実してほしい。【三池】
- ・大牟田市は認知症での徘徊に対して先進的に取り組んでおり、久留米市は認知症の登録をした人に保険を掛けるとのことだが、大牟田市も民間の保険ではなく、ぜひ認知症などの登録制度を創設して保険制度作ってほしい。【勝立】
- ・介護認定基準通り認定されているのか、介護度が軽くなった方の介護保険利用は正しく見直して運用されるべき。【手鎌】
- ・地域健康力アップ推進事業の助成金は、来年か再来年になくなると聞いており健康に対する助成金が少ない。財政が厳しいが、いきなりゼロはないのでは。少し考えてほしい。【駛馬】

○学校・教育に関すること

- ・大牟田市の子供の学力は低下しているのか、目立つ取り組みが多すぎるとの意見もあり、教室のエアコン設置など予算は多く使われるが現状はどうか。【大正小】
- ・エアコン設置については感謝しており、今後、美術室への設置について検討してほしい。【三池】
- ・E S Dに力を入れているが、子供達の学力が心配で、大牟田市の小中学生の学力について知りたい。【三池】

○地域コミュニティに関すること

- ・街路灯の増設の申請について、増額された予算の分配方法が、申請に見合った形でスムーズに実施されるよう協議してほしい。【駛馬】
- ・地域の声を聞いて解決してほしいと、LED化を進めているが、将来老朽化で玉切れ等の手当ては取替費用が2万以上かかるので、どうなっているか次回にでも教えてほしい。【駛馬】

○環境に関すること

- ・リサイクル還元金については、人口減少などにより還元金が減いるようだが、今後、どう考えているのか。収積場を市の施設に常設してほしい。【三池】

○子育てに関すること

- ・「学童保育所・クラブの充実」とあるが、孫が4月から学童保育に申し込んだが、やっと高取学童に入れた。遠いので送り迎えをすることから吉野学童の拡充をしてほしい。【吉野】

○学校跡地に関すること

- ・上官小学校跡地は、屋内はサロン含め年間80日程使用されており、避難場所でもある。運動場は週1回のスポーツクラブはじめ、夏場は大蛇山の準備など、利用があるので、多目的トイレ等を設置してほしい。【労福】

○その他

- ・農業振興地域においても、道路沿いには家を建てられるようにしてほしい。

【手鎌】

- ・市民のための政治を行うことで、この寂れていく大牟田市が活性化するよう市が力を入れて市民が生活しやすい市として生まれ変わる。市民が幸福感をもてる市になるように努力してほしい。今のままでは寂れていくばかりではないか。【三川】
- ・大分では農業ボランティアの取り組みが成功し組合を設立している。大牟田市でも農業振興に取り組んでほしい。【手鎌】
- ・農業地域のカドミウム環境汚染の要観察地域の改善（土壌改良）を進めてほしいし、議会でも取り上げてほしい。【手鎌】
- ・カドミウム環境汚染の要観察地域の調査は必要だと思う。【手鎌】
- ・農業の活性化を進めて、ふるさと納税の返礼にも使えるように特色ある農産物を育てるとともに、地産地消も進めてほしい。【吉野】
- ・空き家に対する市の毎年数のチェックや計画は案として残っているのか、高齢者がますます増え続ける中、実際どのような方向性を持っているのか。

【駛馬】

- ・テニスコート使用料金については、コートががら空きであり、高齢者を低料金にしてほしい。久留米市は数年前に高齢者 65 才以上は無料と聞いている。【三池】
- ・大牟田には様々な文化があり、大牟田出身の文化人の紹介ができるような場もあったほうが良いと考える。【三川】
- ・かつて地域に多くあった個人商店が今はかなり減ってしまった。シャッター通りも年々増えてきていて、若者が働く場も少ない。近くに職場、買い物する場があり、住みやすく活性化するようなまちづくりの取り組みが必要だと思う。【三川】

上記の意見・要望等につきましては、市当局に伝えるとともに、真摯に受け止めて善処するよう依頼しています。

また、これらの意見・要望等につきましては、必要に応じて、議会の常任委員会や特別委員会の場合などで、議員から直接、市当局に考え方を尋ねたり要望として伝えたりすることとしています。